

はじめに

東京都では、企業等におけるスポーツへの意欲を高めるため、従業員のスポーツ活動を推進する取組や、スポーツ分野における社会貢献活動を実施している企業等を「東京都スポーツ推進企業」として認定する制度を、平成27(2015)年に創設し、今年度は483社をスポーツ推進企業として認定しています。

認定した企業等の取組は多岐にわたり、競技性の高いスポーツの実施のほか、従業員の健康増進に着目し、仕事中に意識的に身体を動かす取組や、コロナ禍を通じ浸透したテレワークへの対応として、オンラインを活用したイベント・動画配信等も実施されています。

また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として広がった、企業等におけるパラスポーツ大会への協賛や競技体験の実施、アスリート雇用などの活動についても一過性ではなく、現在においても大会のレガシーとして継続していることが見受けられます。

都では、こうした推進企業の取組を広くPRするとともに、今後の企業等におけるスポーツ活動に生かしていただくため、事例集として取りまとめました。

本事例集が、今後の企業等におけるスポーツの取組の継続・発展に寄与するとともに、従業員やその家族の健康増進につながれば幸いです。

※ 本事例集では、令和5年度に推進企業として新規認定された企業(127社)の取組を中心に掲載しております。その他の企業の取組については、「東京都スポーツ推進企業交流サイト(<https://www.sportscompany.metro.tokyo.lg.jp/>)」に掲載をしておりますので、ご覧いただければ幸いです。

令和6(2024)年3月
東京都生活文化スポーツ局